

・橋梁長寿命化修繕事業	6,400万円
・橋梁点検委託事業	2,000万円
置戸消防組の公設認可から100周年を迎えることから、記念式典、表彰式、祝賀会を実施するため386万円を計上しました。	
・置戸消防100周年記念事業	386万円

100周年を迎えた置戸消防



学校教育関係では、学習指導要領に基づく児童生徒の学力向上を目指し、引き続き義務教育教材の整備や、地域との連携による教育力の向上に努めます。置戸高校への支援については、少子化などの影響により受験希望者数が厳しい状況にあることから、通学生に対する各種支援や福祉科のPR活動を継続して行うため1,650万円を計上しました。また、生徒に対して給付型奨学金「福祉の夢」サポート基金を平成27年度創設し、この基金へ積立430万円を計上しました。これにより、入学準備金・就職準備金を給付することで、入学者の確保及び町内介護施設等の人材確保を図ります。

・置戸高校への支援事業	1,650万円
・「福祉の夢」サポート奨学金事業	430万円

社会教育関係では、第10次社会教育5ヶ年計画に基づき、活力ある地域づくりを進めることを目標に、引き続き社会教育の振興を図ります。

スポーツ振興では、小学校低学年を対象に、総合的な運動基礎能力の向上を目指し「わんぱくクラブ」を実施していますが、活動内容が好評なことから、引き続き関係経費20万円を計上しました。

図書館は、平成27年4月、「生涯学習情報センター」より名称を変更し、さらなる図書館機能の充実を図るため、継続して図書購入費に850万円を計上しました。

森林工芸館では、その年に生まれた本町在住のあそさんに対して、オケクラフトのセットを贈る「すくすくギフト」事業を引き続き実施し、乳幼児期から木のぬくもりに触れ、豊かな心を育てる「木育」の一環として60万円を計上しました。どま工房関係では、秋岡コレクションの継続的な活用事業に加え、コレクションを核とした手仕事文化の情報発信に努めます。

簡易水道特別会計では、簡易水道再編推進事業が5年目を迎え、9億650万円を計上しました。下水道特別会計では、境野浄化センターの改築工事として3,300万円を計上しました。

・簡易水道統合事業	9億 650万円
・境野浄化センター改築工事	3,300万円

境野地区大演芸会



開町100周年記念行事の最後を飾る境野地区大演芸会が3月20日、旧境野小学校体育館で開かれました。

昨年から境野地区で実行委員会を立ち上げ、話し合いを進め、会場も手作りで準備をしてきました。この日は、待ちわびた400人が町内外から詰め掛け、会場は熱気に包まれました。

shinさんと真野智也さん、境野生まれの清水靖久さんの和太鼓の演奏で幕を開け、豊住出身のシンガーソングライターERIさんの歌声や木島翔慧さんの剣詩舞、バンド演奏のほか、地区の方が出演した踊りやダンス、ピアノ演奏、のど自慢、ご長寿クイズ大会などが盛大に行われました。

豊年種まき踊りでは小学生が踊ったあと、子どもに負けじと昔踊っていた大人が味のある演技を披露。会場から温かい声援が送られました。